



太郎・次郎

石岡市立東成井小学校
学校だより 1号
令和6年4月 8日
校長 石崎 重臣

「太郎・次郎」は、校庭にそびえるいちょうの木です

【組織目標】 児童が主役 みつけよう かんがえよう やってみよう～認める 寄り添う 支える～
新しい自分を探して！ ～新任式・始業式

8日(月)に新任式・始業式を行いました。新任式では、新しくお迎えした5名の先生方を紹介しました。

(職員名)



始業式では、なるいっこ全員が立派な態度で臨むことができました。3人の代表児童による作文発表をご紹介いたします。

2年生のもくひょう 【2年生】

わたしががんばりたいことは五つあります。
一つ目は、さんすうです。2年生ではかけざん九九がはじまるのでがんばります。
二つ目は、友だちとなかよくすることです。けんかのないいいクラスにしたいです。
三つ目は、かかりです。わたしは、みんながえがおになるかかりをやりたいです。
四つ目は、みんなにやさしくすることです。一人でいる子にはやさしくこえをかけます。
五つ目は、おうちでお手つだいをすることです。いまやっているのは、せんたくとざらあらいです。
2年生になってもやります。
2年生でも友だちときょうりよくして生かします。



4年生になって 【4年生】

小学校に入学してもう3年がたちました。もう少しでぼくも高学年の仲間入りです。高学年になったら、みんなのお手本になれるように行動していきたいと思っています。だから、4年生では、何でも一生けん命に取り組むことが目標です。

まず、4年生では勉強がむずかしくなります。わからない問題やむずかしい計算でも、あきらめずに最後まで取り組むようにしたいです。

運動会では、高学年のお兄さん、お姉さんの手伝いができるようにしたいです。また、持久走大会では、とちゅうでつらくなっても歯を食いしばってゴールを目指したいです。

それから、4年生になると、クラブ活動や委員会活動が始まります。どんなクラブ活動になるのか、委員会はどんな活動をするのか、とても、ワクワクドキドキしています。

一生けん命に取り組むことを目標にして、人生で一度しかない「小学4年生」を全力で楽しみたいと思います。

新学年の抱負 【6年生】

今日から新学年が始まります。ぼくは6年生になりました。ぼくたち6年生にとっては、東成井小学校での生活が最後になるので、一日一日を大切にしたいと思っています。そのために、ぼくは目標を決めてみました。

まず、生活面です。今年最高学年として、登校班やたてわり班そうじ、たくさんの行事などで、みんなをまとめます。わからないことがあれば、進んで教えてあげたり、代わりにやってあげたりして、最高学年らしい行動をしたいです。また、東成井小学校で生活するのも6年目になります。なるいっこの約束や学校のきまりを当たり前のように守り、下級生の手本となる生活をしていきたいです。

次に、学習面です。今までに学習したことを生かし、どんな問題でも一生懸命に取り組みたいです。6年生になると学習する内容がすごく難しくなると思っています。授業をよく聞いたり、自主学習などでていねいに繰り返し練習したりして覚えていきたいです。

新学年になり、一つ学年が上がったので、今までよりさらに成長した自分になれるように、何でもがんばっていききたいです。そして、明日は入学式です。新しい1年生が東成井小学校の仲間に加わります。ぼくたち6年生一人一人が上級生としての自覚をもって、東成井小学校のみんなが楽しく明るく生活できる学校をめざしていきます。

私からは全校児童に、「いろいろなものが変わる4月、周りの変化とともに『新しい自分』を見つけること、新しいめあてを掲げて『新しい自分』を探すこと」をお話しました。今年度も何とぞよろしく願いいたします。

